

こども・若者の意見聴取結果について

1 実施する目的

笠間市こども計画の基本視点1

「こどもの意見を聴き、社会参画を後押しする視点」

こどもの今とこれからに最善の利益を図ることを基本とします。そのため、こどもや若者、子育て当事者の意見を聴き、対話しながら、共に施策を進めることを基本とします。こどもたちの声を上げにくい状況に留意し、「こどもとともに」「こどもに寄り添う」姿勢で、こども・若者の成長を後押しすることを基本とします。



こどもや若者の意見を聴き、こどもにとって最もよいことは何か考え、こどもや若者の視点に立った政策を実現していくとともに、こどもや若者が社会に参画し、意見を表明することでこどもや若者の自己肯定感や主体的意識を高めるため、こどもや若者の意見を聴く取り組みを行います。

2 実施内容

(1)小中学生に対するアンケート調査

対象：市内の小中学生

内容：こどもたちの生活と意識の調査

(2)笠間市に勤務する若者に対するアンケート調査

対象：40 歳未満の若者

内容：若者の結婚や子育てに関する意識の調査

(3)放課後児童クラブヒアリング

対象：放課後児童クラブに通う子ども

内容：子どもの居場所について

(4)高校生座談会

対象：市内の高校（3校）に通う高校生

内容：高校生の生活と気持ちについて

(5)さまざまな課題を抱えたこどもに対するヒアリング

対象：ヤングケアラー等さまざまな課題を抱えたこども

内容：生活や気持ちについて